小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 あいネット	代表者	中川 裕晴
事業所名	小規模多機能 ケアセンター美心逢	管理者	川内 伸大

法人・ 事業所 の特徴 法人は当事業所以外に、訪問介護、デイサービス、在宅型有料老人ホームを運営しており、事業所間で連携しながらご利用者のニーズに応えられるよう日々努力しています。当事業所は平成 20 年 1 月開設以来、地域に根差した運営を行ってきました。ご利用者が地域での生活を安心して継続できるように丁寧に支援を行っています。また、ご利用者を支えておられるご家族への支援にも力を入れており、ご家族との信頼関係、協力体制を大切にしています。地域では、災害時の避難場所として使っていただける準備を整えているほか、地域サロンや体操教室などの活動拠点として、会場をお貸ししています。随時介護相談も受け付けており、地域での役割を果たせるよう努めています。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団 体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
 . ,,,,,	2 人	人	3 人	3 人	1人	2 人	人	4 人	人	15 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結 果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	地域密着型サービスの役割や目的を改めて学びなおし、地域とつながり、ご利用者を支援することを認識するための研修を行う。	スタッフ全員で取り組まれている と思います。	今回、スタッフは9名ですが、今後、 外国人留学生も参加できる方法を 考える。	ご利用者が継続的に地域で生活できるように、地域との交流を図り、 そのために必要な研修を行う。
B. 事業所の しつらえ・環境	日中は事業所に鍵が掛かっていない事や、事業所に気軽に訪問してもらえることをお便りや会議などで周知していく。	日中、鍵はかかっておらず、介護相談を受けることもあり、会議などで周知を行った。	事業所に行く機会が少なく、わからない事があった。	オレンジサロンや意見箱を設置することにより、気軽に訪問、相談できる場としての事業所を地域に向け周知していく。
C. 事業所と地域の かかわり	地域の行事やイベントの開催情報 を収集し、計画的に参加させていた だく。サマーフェスタに御利用者と 参加し他の方と交流する。	今年度は暑さもあり、イベント・サマーフェスタの参加を見送ったが、 地域運営推進会議で情報を頂いた。	今後も地域運営推進会議を通して、 様々な情報を発信させていただき ます。	地域の行事、イベントだけでなく、 学校へ出向く、歩こう会のような企 画して、地域の方との交流を図る。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	随時行なっている介護相談や地域 から寄せられた声を記録し、運営推 進会議でお知らせする。	地域運営推進会での状況報告で、ある程度わかっているが、わからない 事も多い。	地域運営推進会議だけでなく、オレンジサロンを通して、様々な情報を 発信しましょう。	地域運営推進会議やオレンジサロンを通して、地域の方と利用者が交流できる場を提供する。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	地域運営推進会議の議題として、 事業所の報告以外にも地域での 困りごとや心配な方の検討を含 めて進めていく。	地域運営推進会議を通して、事業所や地域での取り組みは理解できた。	日々の業務の中でも、様々なイベントをされている事は、地域運営 推進会議を通してわかります。	意見箱の設置により、地域の声を 地域運営推進会議の議題として 取り上げ、事業所の更なる改善に つなげていく。
F. 事業所の 防災・災害対策	地域の防災訓練に参加するとと もに、事業所の訓練にも地域の方 に関わっていただけるようにマ ニュアルを作り案内していく。	事業所内で B.C.P.を作成された が、まだまだ不安なことが多い。	ハザードマップなどを活用して、 防災・災害計画に取り組んでいき ましょう。	事業所の防災計画を周知してい くとともに、事業所の防災訓練を 地域の方に周知し、参加していた だく。